

# 岩沼出張所工事情報



## 阿武隈川下流南長谷地区災害復旧工事

H27年の台風18号の影響で被害を受けた阿武隈大堰護床及び左岸南長谷地区の護岸の災害復旧工事です。現在、大堰3、4号ゲートの施工箇所へ行くための仮橋、仮締切工（鋼矢板）を設置しています。これから、沈下した場所に捨石を敷き詰めてブロックを設置していくところです。



仮橋



▲護床工事で根固めブロック約1500個が必要



仮締切

## 阿武隈川下流阿武隈大堰9号ゲート下流護床工復旧工事

H27年の台風18号の影響で被害を受けた阿武隈大堰9号ゲート護床復旧工事です。この工事で850コのブロックが必要になるため製作中です。河川敷は風が強く寒いのでブルーシートが飛ばされないようにロープで固定し、品質の良いブロックとするために練炭を使用しています。



ブロックを型枠から外してクレーン車で移動



ブロック製作中



土のう製作



ブルーシートの中に練炭を設置



## 阿武隈川下流亙理地区維持工事

亙理町高須賀地区では法面補修工・管理用通路舗装打換え工が行われています。イタドリ等のような背丈の高い植物が繁茂すると日光が届かず芝が枯れてしまい、堤防が裸地化することで洪水などに弱くなってしまいます。このようなことから、堤防法面の土砂を撤去しイタドリ等が生えないよう根をとる（除根する）ことを目的として作業を進めています。



堤防断面：イタダリの根



## 阿武隈川下流岩沼地区維持工事

岩沼市押分地区では土砂の撤去作業が行われています。作業の目的としては、押分水門・排水樋門の機能を維持することです。洪水等で五間堀川の水位が高くなった場合に阿武隈川へ水の流れる場所を確保するために土砂を撤去し、万が一の災害に備えています。

▼ 土砂撤去前 ▼



五間堀川



▶ 土砂撤去後 ▶



押分水門



五間堀川